

# ゲレンデ練習 一天神平一

菅沼

86.12.6.~7. M.菅沼, 小森宮, 小林, 蔵田, 真壁

新聞の積雪情報が1m程とあつたので予定通り出発する。高崎で仮眠し水上からはタクシーでロープウェーへ。初滑りに来たスキーヤーでごったがえしている。

上に着いたのが10時頃になってしまった。その時にはすでに峠リフトが動いており、もっぱら峠リフトを利用して初滑りの感触を味わう。あまりの混雑に僕は4回しかリフトに乗れなかつた。

いつもの場所に△を張って翌朝は早くから滑ろうと相談する。

翌日は少し寝過したせいもあって、すでにスキーヤーが大勢だ。昨日同様の積雪の少ないゲレンデを数回滑り、午前中で帰つた。

12.21. M.菅沼, 小森宮, 陶山。

前回に続き2回目の初滑りだが、今年は雪が少ない。一応滑れそうだということで出発する。今日は直通があるので、土合駅で仮眠。切符は当然青春18きっぷだ。

早目にロープウェーに並ぶ。今回は全員が、1回券を5枚買ひ今日の滑り止めとする。主に峠リフトを利用し、右手斜面中央の氷状の新雪滑降がこの日のハイライトだつた。コンディションは前回より大分良かった。

87.1.24.~25. M.菅沼, 陶山, 西川高野, 蔵田, 加藤, 小林岩, 井村  
25日24. 小森宮, 田村(高), 真壁。

今回はめずらしく、天神平観光センターに泊まる。土合駅で仮眠したのだが、騒々しい都岳連パーティーが7時前に出発してからグッスリ寝込んでしまい駅のオジさんに起されてしまう。下は角だが上部はミゾレのようだ。

24日は少し滑りづらい雪質だったが、岩君のあとを頑張つた。夜はセンター泊。フロ付、リフトサービス券付で5,000円(価値あり)

25日は昨夜来の大雪。朝飯前に高倉山の新雪をサラッと滑り、峠リフトが動き出すと、オーバーヘッドの新雪の滑り放題。リフトも空いており、まさに新雪天国といったところだった。

雪煙りで前が見えない。雪が口に入ってしまい、息ができない。ひと通り新雪斜面を滑つてから、1時頃下山(田尻沢の予定は中止した。)